

第8節 歯科保健

1 歯の健康づくり推進会議

(1) 目的

今年度「第2次いしかわ歯と口腔の健康づくり推進計画」が策定され、ライフステージに応じた切れ目ない施策を展開することを基本方針とし、取組を推進していくこととしている。

当センターにおいても、管内の状況に応じた取

組を推進するため、歯科保健の課題や対策を検討する機会として関係機関による推進会議を開催し、南加賀管内の歯科保健体制の充実を図る。

今年度は、市町歯科保健担当者連絡会と推進会議を開催し、地域の歯科保健体制の充実を図った。

(根拠法令：歯科口腔保健の推進に関する法律第3条)

(2) 内容

①管内市町歯周病予防対策担当者連絡会

日時・会場	内 容	参 集 者
平成30年7月11日(水) 13:30~15:00 南加賀保健福祉センター 小会議室	1 管内歯科保健の現状及び南加賀保健福祉センターの取り組みについて 2 市町歯科保健事業実施状況について(平成29年度) 3 意見交換 ・南加賀管内の現状と課題について ・市町歯周病予防対策研修会について	管内市町歯科保健、母子保健、生活習慣病対策担当者、当センター職員 8名

②歯と口腔の健康づくり推進会議

日時・会場	内 容	参 集 者
平成31年2月14日(木) 14:30~16:00 南加賀保健福祉センター 大会議室	1 報告 「石川県と管内市町歯科保健の現状と取り組みについて」 報告者 県健康福祉部健康推進課 専門員 平田 佳永 氏 石川県歯科医師会 理事 江尻 重文 氏 管内市町歯科保健担当者 2 意見交換 「今後3年間で取り組めること」	管内市町歯科保健、母子保健、生活習慣病対策担当者、当センター職員 15名

2 南加賀管内市町等歯周病予防対策研修会

(1) 目的

県の学齢期のむし歯のある者の割合は年々減少傾向にあるが、全国に比べて高く推移している傾向がある。また、働く世代（40歳～50歳代）においても、歯周病罹患率は全国より高くなっており、その結果、高齢期での歯の喪失が多くなっている。歯周病を予防することは、歯の喪失を防ぐだけではなく、生活習慣

病の予防、介護予防、健康寿命の延伸につながることから、生涯を通じた切れ目ない歯周病予防対策が重要となる。そこで、歯周病予防の関心を高めるための取組や効果的な受診勧奨の方法についての研修会を開催し、南加賀管内の歯と口腔の健康づくりの推進に寄与する。

(根拠法令: 歯科口腔保健の推進に関する法律第3条)

(2) 内容

日時・会場	内 容	参 集 者
平成 30 年 12 月 17 日 (月) 13:30~16:00 南加賀保健福祉センター 大会議室	1 報告 「管内歯科保健の現状について」 報告者 当センター職員 2 講演 「コモンリスクアプローチとしての『歯科』からのメタボ対策」 講師 国立保健医療科学院 統括研究官 安藤 雄一 氏 3 意見交換 ①講演についての感想及び講師への質問 ②特定健診・特定保健指導を活用した歯周病予防対策について	管内郡市歯科医師会 代表 (小松、加賀、能美)、歯科医院の歯科医師・歯科衛生士、事業所の健康管理担当者等、市町歯科保健事業・母子保健・生活習慣病対策・高齢者担当者等、県保健福祉センター 歯科保健事業担当者 23名